

関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	基礎経営学
教科書	宮川 公男『経営情報システム』中央経済社，2004年
補助教材等	プリント(講義資料および演習課題)
学習上の留意点	
<p>経営情報論IおよびIIでは授業科目名にも含まれている通り経営，情報および企業経営における情報の使われ方について幅広く取り扱う。上級生になるとより専門性が高くなるので，この科目で経営・情報の基礎知識を身につけてもらいたい。演習課題の提出状況も成績評価に含めるので，遅れずに提出すること。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>本学科において経営情報論は中核科目の一つです。今後さらに専門性がまし，発展的な科目が増えていきますので，この科目をステップとし，自身の専門性を高めていってもらえればと思います。</p>	

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス 経営と情報	・シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解できる。 ・4Pの枠組みについて理解できる	予習：教科書 復習：講義資料
2	経営基礎：組織	・4Pを構成する「製品」「流通」「販売促進」「価格」における概要および戦略について理解できる	予習：教科書 復習：講義資料
3	経営基礎：戦略1	・セグメンテーションの基準について理解できる ・オリジナルな軸や軸を組み合わせることの重要性について理解できる	予習：教科書 復習：講義資料
4	経営基礎：戦略2	・PLCや消費者購買行動モデルについて理解できる ・導入期における戦略について理解できる	予習：教科書 復習：講義資料
5	情報基礎：ハードウェア	・成長期、成熟期、衰退期における戦略について理解できる	予習：教科書 復習：講義資料
6	情報基礎：ソフトウェア	・市場地位の分類方法が理解できる。 ・リーダーが取るべき戦略について理解できる	予習：教科書 復習：講義資料
7	情報基礎：データベース	・チャレンジャーが取るべき戦略について理解できる	予習：教科書 復習：講義資料
8	中 間 試 験		
9	試験返却・解答解説 情報基礎：ネットワーク1	・試験問題の解説を通じて誤りを修正できる。 ・フォロワーおよびニッチャーが取るべき戦略について理解できる。	予習：教科書 復習：講義資料
10	情報基礎：ネットワーク2	・既存企業間の対抗度について理解できる	予習：教科書 復習：講義資料
11	企業経営と情報システム	・新規参入の脅威について理解できる	予習：教科書 復習：講義資料
12	個人と組織の意思決定1	・買い手・売り手の交渉力について理解できる ・代替品の脅威について理解できる	予習：教科書 復習：講義資料
13	個人と組織の意思決定2	・PPM分析について理解できる。 ・PPM分析による最適なキャッシュ・フローマネジメントについて理解できる。	予習：教科書 復習：講義資料
14	組織の管理と戦略	・事業およびドメインの定義方法について理解できる。	予習：教科書 復習：講義資料
	期 末 試 験		
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる。	
総 授 業 時 間 数			30 時間